

ガバナー月信

第2640地区 2016年1月(7)

A happy new year



Be a gift to the world



2015-16年度の国際ロータリー会長に就任するK.R. ラビンドラン氏は、同年度のテーマを「世界へのプレゼントになろう」としました。ラビンドラン氏はロータリー会員に、より良い世界をめざして、時間、才能、知識を世界中の地域社会に贈るよう呼びかけます。「ロータリアン会員が自らを『プレゼント』することによって、世界中の人びとの生活を真に改善できるのです」

ソウル国際大会の登録に関するレポート: 第2640地区

第2640地区の登録者数目標	300名	
支払い済みの登録者数(2015年12月21日現在)	25名	8%
登録者総数(2015年12月21日現在)	31名	10%

国際ロータリー 第2640地区ガバナー事務所

- ・住所 〒640-8281 和歌山県和歌山市湊通丁南1-3-1
- ・TEL 073-433-6077
- ・E-mail office@2640.jp
- ・ホームページ <http://www.2640.jp>



RI会長からのメッセージ

K.R. ラビンドラン 2015 年月 12

カナダ軍がオランダを解放した 1945 年、この国は貧困の窮地にありました。人びとは飢えに苦しみ、中には子どもたちの姿も。悲惨な状況を目の当たりにし、心を痛めたカナダ軍兵卒の 4 人は、オランダの子どもたちに、どうにかして特別なクリスマスプレゼントしようと思い立ちました。4 人は仲間の兵士にカンパを募り、チョコレート、ガム、キャンディー、漫画などを集めて回りました。軍務の合間には、木材と針金でおもちゃのトラックを作り、配給タバコを売ったお金で縫いぐるみを買いました。それぞれが母国カナダに残した家族を想いつつ、今自分たちにできるのは駐在地オランダの子どもたちを笑顔にすることだと信じて、クリスマスの準備に勤しみました。12 月 1 日には、プレゼントでいっぱい袋が 4 つでき、25 日が来るのを心待ちにしていました。しかしそのわずか 2 日後、カナダ軍はクリスマスよりもずっと前の 12 月 6 日に母国へ引き上げるとの指令を受けたのです。カナダに帰るのを嬉しく思いながらも、複雑な心境の兵卒たちは、用意したプレゼントを現地の孤児院に預け、クリスマスに子どもたちに開けてもらうことを決めました。オランダを立つ前夜、4 人の兵卒は孤児院へ向かいました。そのうちの一人は白ひげを付け、赤い帽子をかぶりました。クリスマスまでまだ数週間ありましたが、途上で教会の鐘が鳴り、家々には明かりの装飾がついていました。ブーツで雪道を歩き進め、ようやく孤児院に到着すると、窓から 24 人の子どもたちが食堂に集まっているのが見えました。戦争が終わって数カ月が経っていましたが、まだ十分な食べ物がありません。わずかな食事を前に、子どもたちの顔は青白く、やせ細って見えました。サンタクロースに扮した兵卒が、力強く、ドアを 3 回ノックすると、まるで魔法のように、子どもたちのざわめきが瞬時に静まりました。ドアを出てきた神父は驚きを隠せない様子。後を続いて出てきた子どもたちは喜びの歓声とともに、サンタクロースの格好をした兵卒の元へ駆け寄りました。クリスマスまで 3 週間ありましたが、実はオランダの「シタクラース」は、聖シタクラースの日の前日、12 月 5 日にやってくるのです。それから 1 時間ほど、喜びいっぱいの大騒ぎでした。子どもたちはプレゼントを開けて大喜びし、お菓子を楽しみ、お人形を大切に抱きしめました。最後のおもちゃのトラックとチョコレートは、最後まで辛抱強く順番を待っていた小さな男の子の手に渡りました。その子は兵卒たちにお礼を言うと、次は神父に向かってオランダ語で何かをささやきました。神父が笑顔で相槌を打つを見て、兵卒の一人が尋ねました。「その子は今何て？」神父の目には涙がこみ上げています。「"きっと来てくれるって信じてた"とあの子は言いました」人びとに喜びをもたらすとき、私たち自身が犠牲にすることは何もありません。それどころか、喜びは何倍にも増えます。贈り物を贈りあうこのシーズン、私たちが受けた贈り物を、さらにほかの人と共有することで、喜びを何倍にも増やそうではありませんか。クラブ、そしてロータリー財団を通じて、思いやり、優しさ、寛容さを示し、世界へのプレゼントになりましょう。

ニュースレター

- 地区ガバナー豊澤 洋太郎様、
- エバンストンよりご挨拶申し上げます。

- ロータリアンに、専門家グループについてもっと知っていただくため、同グループが四半期に1度発行しているニュースレターを、すべてのガバナーに配信いたします。最新版を添付いたしましたので、ぜひ、地区内のロータリアンに転送、または地区のウェブサイトやニュースレターに掲載してください。
- 地区で、専門家グループのメンバーとして適したロータリアンをご存知でしたら、その方に添付の専門家グループ登録書式を転送してくださいますようお願い申し上げます。また、地区内のロータリアンに専門家グループについてご紹介いただければ幸いです。

- 財団専門家グループメンバー、ならびにシニアリーダーの皆さまへ
- 財団専門家グループによる活動がいよいよ盛んになってまいりました。私たちは、以下の任務を始めとし、補助金活動の高いクオリティを保つための重要な支援を行っています。
- 地区補助金やグローバル補助金の書類審査、現地視察、運営監査、無作為抽出による監査など、財団管理委員会の依頼を受け、本年度すでに75件の任務を遂行
- ロータリー平和センターの評価
- 人道的活動と職業研修チーム(VTT)を含む100件のグローバル補助金プロジェクトを選び、53名の専門家グループメンバーが現地を視察し、補助金モデルを評価
- 監査や現地視察などの通常業務やプロジェクト評価を通じて、活動の質を高めるための意見とアドバイスを提唱者に提供
- 地区やゾーンで補助金モデルに関する研修を実施し、補助金の申請に備えるためのサポートをクラブや地区に提供(現在、この種の支援に関するデータを収集中)
- 現在、専門家グループのテクニカルコーディネーターは、財団職員と協力し、コーディネーター任務の内容を検討しています。
- 徐々にではありますが、専門家グループに対する認識が高まってきており、専門家グループに連絡(cadre@rotary.org)すれば、補助金申請に対する専門的な支援が得られることを理解しているクラブや地区が増えてきました。クラブや地区からの要請があった場合は、財団職員が重点分野、使用言語、文化圏、プロジェクトタイプを確認の上、専門家グループメンバーによる支援を手配します。
- メンバーは貴重な時間と費用を負担して任務に取り組んでおり、財団での大きなコスト削減にも大きく貢献しています。また、ロータリー会員は通常、外部のコンサルタントより、ロータリアンの専門家の見解を信頼するため、クラブや地区にとっても私たちの存在は貴重なものとなっています。

ニュースレター

補助金モデルの評価には、専門家グループによる現地視察のほか、さまざまな方法が用いられています。この評価は、補助金モデルのどの部分が好調で、どのような面でクラブや地区が問題に直面しているかを把握することを目的としています。問題を把握することによって、私たちはさらに効果的な研修や支援を補助金の提唱者・申請者に提供できるでしょう。

専門家グループメンバーの活躍は目覚ましいものですが、これは、補助金、資金管理、プログラム評価を担当する財団職員の貢献なしには不可能であったことをあらためて言及したいと思います。職員の方々には、業務時間外でもしばしば問い合わせに応じていただき、とても感謝しています。

今後も引き続き、専門家グループメンバーの活躍を期待しております。

テクニカルコーディネーターは、職員とロータリー会員にとってのリソースパーソンとなるほか、専門家グループメンバーにも視察やプロジェクト評価のガイダンスを提供し、グループのさらなる発展を促します。

昨年度は、以下の方々にコーディネーターとしてご尽力いただきました。

- ・ Jones Kyazze (第9211地区、タンザニアとウガンダ) : 基本的教育と識字率向上
- ・ Estela Emeric (第4895地区、アルゼンチン) : 疾病予防と治療
- ・ Deniel M. Banks (第5100地区、米国) : 経済と地域社会の発展
- Hugh Munro (第1010地区、スコットランド) : 平和と紛争予防／紛争解決
- ・ Vishwas Sahasrabhojane (第3030地区、インド) : 水と衛生
- ・ Vikram Sanghani (第3060地区、インド) : 財務監査

今年度は、6つの重点分野と財務監査の各セクションに3名ずつのコーディネーター(合計21名)が任命されました。グループメンバーの募集、メンバーと地元ロータリー会員との橋渡し、アイデアやベストプラクティスの提供など、今後さらにコーディネーターの役割範囲が拡大することが予定されています。年度開始時には、財団職員を含む初期会合を開きました。

以下は、2015年7月～2018年6月の任期でコーディネーターに就任された方々です。

William Stumbaugh (Bahía de Caráquezロータリークラブ、第4400地区、エクアドル)

基本的教育と識字率向上

教育学の学士号、修士号、博士号を取得

専門分野: 初等教育、バイリンガル／異文化コミュニケーション、学校運営

公立学校のバイリンガル教育を担当し、成人移民に英語を教授

学校長、学区長、バイリンガル教育と特別教育の責任者

ニュースレター

ベリーズ、グアテマラ、コロンビアでの教育プロジェクトを評価

使用言語: スペイン語

Dr. Babu Chacko (Kottayamロータリークラブ、第3211地区、インド)

疾病予防と治療

インド、英国、アイルランドで就学し、熱帯病医学士の称号を取得

パストガバナー、超私の奉仕賞を受賞

インド、スリランカ、タイで、2006年以来、3-H補助金とグローバル補助金を含む10件のプロジェクトを評価

現在、地区内の学校における手洗い習慣の推進運動とトイレの設置活動を指導

使用言語: 英語、マラヤーラム語、ヒンディ語、タミル語

Cecelia Babkirk (Cupertinoロータリークラブ、第5170地区、米国)

経済と地域社会の発展

1994年にロータリー入会、2008年に専門家グループに参加

クラブを通じて国際奉仕プロジェクトに参加

複数の地区委員長を歴任、現・地区ロータリー財団委員長

グアテマラ、ホンジュラス、メキシコで計11件の補助金プロジェクトを評価

使用言語: 英語、スペイン語

ロータリーの国際性を実感する方法として、渡航を含む人道的活動への参加を重視

Simona Pinton (Padova Euganeaロータリークラブ、第2060地区、イタリア)

平和と紛争予防／紛争解決

パドヴァ大学より国際法学の博士号を取得

現在、ベニス大学の国際法と人権に関するシニア研究フェロー

ロータリー平和フェローとしてカリフォルニア大学バークレー校に留学し、国際法学と平和学の修士号を取得

国連ルワンダ虐殺刑事裁判の検察チームメンバーを担当

欧州連合(EU)での選挙監視チームメンバー

使用言語: イタリア語、英語

Gedson Bersanete (Biriguiロータリークラブ、第4470地区、ブラジル)

水と衛生

専門分野: 土木エンジニア、建設

Escola de Engenharia de Lins大学よりエンジニア学士、Instituto Noroeste de Birigui大学より会計学士を取得

コンクリート建造物と病院建設を専門とする土木エンジニア会社と土地開発会社を経営

1982年にロータリー入会、2004年に専門家グループに参加

地区ガバナー、地区ロータリー財団委員長を歴任

中南米で14件の補助金プロジェクトを評価

使用言語: ポルトガル語、英語、スペイン語

ニュースレター

Graciela Marchesano (Cid Campeadorロータリークラブ、第4895地区、アルゼンチン)

財務監査

公認会計士

ブエノスアイレス大学卒業

会計事務所「DM&A Accountants and Consultants」パートナー

1993年にロータリー入会、2002年に専門家グループに参加

12カ国で18回の監査を実施

使用言語: スペイン語、英語、ポルトガル語

地区ロータリー財団委員長、副委員長を歴任

重点分野に焦点を当てた 2015-16年度会長主催会議に出席しよう!

1月15～16日

平和と紛争予防／紛争解決

米国カリフォルニア州 オンタリオ

2月19～20日

疾病予防と治療

フランス、カンヌ

2月27日

経済発展

南アフリカ、ケープタウン

3月11～13日

識字率向上と「WASH in Schools」

インド、コルカタ

3月18～19日

WASH in Schools

フィリピン、パサイ

会員増強詳細報告

Rotary 会員増強詳細報告

2015 年 12 月 会員増強のアイデアを広げる



クラブと地区をサポートする新しいプログラム

先月から導入された入会候補者情報プログラムは、ロータリーへの入会を希望する人の情報をクラブ役員や地区リーダーにお知らせする画期的なシステムです。会員増強のツールとしてぜひお役立てください。詳しくは[こちら](#)からご覧ください。

新会員の方々には、ロータリーが提供するさまざまな資料をご紹介します。日本事務局資料室から注文できる[新会員のための歓迎キット](#)、[年次報告](#)、[ロータリー財団に関する資料](#)をはじめ、クラブ情報や会員名を入れてカスタマイズできる会員証明書や ID をダウンロードする[ブランドリソースセンター](#)などです。

1 月には、新しい会員増強のための評価ツール(旧:クラブ評価ツール)がご利用いただけます。[My ROTARY](#) からダウンロードいただくか、日本事務局資料室よりご注文ください。

会員増強詳細報告

会員の横顔

ロータリーで活躍する女性を称えて

ロータリーを通じて世界中の人びとの生活を改善する活動に尽力してきた6人の女性が、国連で行われたロータリーデーで、2015年「[Rotary Global Women of Action](#)」として表彰されました。「これらの女性はロータリーにおけるリーダーです」と話した K.R.ラビンドラン会長は、「ロータリーにおける奉仕の幅を広げ、ほかのロータリアンに、より積極的な活動を促しています」と、6人を称えました。表彰された方々の詳細は、[こちら](#)からご覧ください。



皆さまが、ロータリーに入会し、留まっていられたいのも、[これらの女性と同じような理由](#)ではないでしょうか。皆さま自身のストーリーをぜひ Membership.Minute@Rotary.org までお知らせください。

新しい年にできること

2016年のご健康とご多幸を、RI 会員増強担当部よりお祈り申し上げます

年の瀬は、今年クラブが達成したことや課題を振り返り、新しい年の目標を考えるのにふさわしい時期です。2016年の皆さまのロータリーにおける抱負は何ですか。以下に、クラブによる活動のアイデアをご紹介します。



- 新会員や会員候補者向けの特別行事を開催する
- 地域社会のニーズを見つけ、それに応える奉仕プロジェクトを立案する
- クラブ例会で、優れた活動を実施した会員を表彰する
- 新しい、趣向をこらした活動を実施する。クラブの仲間との親睦を深める時間を設ける。

現・次期地区役員の方へ



現・次期地区役員の方へ

平素より大変お世話になっております。

この度はロータリークラブ・セントラルで表示される情報の変更についてご連絡しております。2012-13年度にロータリークラブ・セントラルが導入されて以来、ロータリーでは会員の皆さまからのご意見を頻繁にお伺いし、その都度改善を加えてきました。この度は、2016-17年度の目標に関連する変更についてご連絡いたします。

- 会員増強目標はこれまで、新会員・現会員の維持率を用いたものでしたが、これからはロータリー年度末のクラブ会員数を用いることとなります。
- 年次基金の目標はこれまで、寄付レベル別に設けられていましたが、これからはクラブとその会員から年次基金へ寄せられた寄付の合計額を用いることとなります。

これらの変更は、11月16日からロータリークラブ・セントラルで反映されることとなります。詳しくは、[My ROTARY](#)にログインしてご確認ください。また、ご質問がありましたら、[クラブ・地区支援担当職員](#)にご連絡ください。

よろしくお願いたします。

クラブ・地区支援担当部

CC:

地区ガバナー

地区ガバナーエレクト

ガバナー補佐

ガバナーエレクト補佐

クラブ会長

ロン・バートンRI会長からのメール



Ron D. Burton
President, 2013-14
T +1.847.866.3025
F +1.847.866.3390
ron.burton@rotary.org

2014年4月29日

3F Nishiei Bldg. 2-27-1, Habu-Cho
Kisiiwada City, Osaka
Japan 596-0825

地区ガバナー 久保 治雄様

この度、第2640地区が2015-16年度ガバナーを選出する2度目の手続きを完了したと伺いました。直前ガバナーの北中登一氏が実施した1度目の選出手続きでは、2012年9月に豊澤洋太朗氏を選出し、同年10月にRIへ必要書類を提出しています。これに対して当時、異議や選挙手続きに関する申し立てはRIに一切提出されませんでした。

ところが、久保様がガバナーに就任後、豊澤ガバナーノミニーは失職したとの通知を発行の上、2度目の選出手続きが実施されました。2014年3月に完了したこの2度目の選出手続きでは、2015-16年度ガバナーとして新たに岡本浩氏を選出するとの通知が地区内クラブに送られました。

ここでご留意いただきたい点は、1度目のガバナー選出手続きは正規に実施されたものであり、豊澤ガバナーノミニーを失格とする根拠がないことです。さらに、地区ガバナーには、既に完了したガバナー選出手続きを無効としたり、選出済みのガバナーノミニーを失格とする権限はありません。

従って、豊澤洋太朗氏が第2640地区2015-16年度地区ガバナーであることをここに確認し、ロータリーの「超我の奉仕」の精神の下、久保様をはじめ地区内すべてのロータリアンが豊澤氏をサポートするようお願いいたします。またこの点について、至急、地区内クラブへ通知を行ってください。岡本浩氏については、将来の地区ガバナー候補としてご検討いただくことを奨励いたします。

第2640地区における論争は未だ解決に至っていないことから、小沢一彦管理委員に引き続き、私の特別代表となつていただくことを依頼し、恒久的な解決に向けた調整をお願いしました。ゲイリー・ホアンRI会長エレクトも、2014-15年度に小沢管理委員が続けて調整役を務めることに同意しています。

第2640地区が相違を乗り越えて前向きな解決策を見出せるよう、地区リーダーと地区内ロータリアンが協力することを改めてお願いいたします。まずはこれまでの紛糾を過去のものと考えてはじめて、地区を健全な状態に戻し、ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を実現するための真の奉仕に取り組むことができるはずです。

ご協力をよろしくお願いいたします。

ロン・バートン

CC: ゲイリー・ホアン 2014-15年度RI会長
小沢一彦 ロータリー財団管理委員
松宮 剛 RI 理事
北 清治 RI 理事
ジョン・ヒューコ RI 事務総長

地区目標 「ロータリーの原点に戻ろう」

地区運営方針

1. ロータリーの基本に戻り、奉仕と友愛を基調とした地区運営を目指す。
2. 地区内クラブの理解度不足による意見の相違を解決する。
3. 地区の各種会議をウェビナーで行う。
4. 地区内のクラブは年齢35歳未満の会員の会費と入会金を免除できる。
さらに、地区は、この年齢層の会員の地区賦課金を減額できる。

2015-16年度 地区目標

1. ロータリーの基本を学ぶ
2. 財団をサポートする
3. 会員増強に努める
4. 青少年活動を推進する

数値目標

会員増強 1クラブ純増 最低1名
新クラブ 最低1クラブの結成
財団寄付 200ドル/会員
ポリオ・プラス 50ドル/会員
米山奨学 20,000円/会員

ロータリーの特別指定月間

ロータリーの特別指定月間は、2015年7月1日より変更されます

8月: 会員増強・新クラブ結成推進月間

9月: 基本的教育と識字率向上月間

10月: 経済と地域社会の発展月間

11月: ロータリー財団月間

12月: 疾病予防と治療月間

1月: 職業奉仕月間

2月: 平和と紛争予防／紛争解決月間

3月: 水と衛生月間

4月: 母子の健康月間

5月: 青少年奉仕月間

6月: ロータリー親睦活動月間

1月：職業奉仕月間

「職業奉仕」という概念

「ロータリーの目的」は、ロータリーの存在目的とロータリアンの責務について記した哲学的な声明です。職業奉仕は、「目的」の第2項を土台としており、この項で、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。

職業上の高い倫理基準

役立つ仕事はすべて価値あるものという認識

社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

職業奉仕はどのように実践できるでしょうか。以下にいくつかの方法をご紹介します。

例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う。

地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす。

高潔の精神で仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。

若者のキャリア目標を支援する。

専門能力の開発を奨励し、指導する。

職業奉仕に意欲と熱意を感じる人にとって、ロータリーほどその実践にふさわしい場はありません。職業奉仕はロータリーの真髄であり、ロータリーをほかの団体と分かつ要素でもあります。

ロータリー資料より

「■デジタル化された資料は「※」及び次ページの「番号.pdf」のリンクをクリックすると表示されます。

書名	著者/出版社	発行年	ページ	※
ロータリー精神・Fire-Side Meetingで学ぶ	塚原房樹 D.2510月信	2015	1P	※
ついにやって来た職業奉仕の終焉	塚原房樹 D.2510月信	2015	3P	※
倫理運動としてのロータリー	三木明 D.2680月信	2015	1P	※
心を育て、人を育てるロータリー	三木明 D.2680月信	2015	1P	※
国際ロータリーが期待するロータリークラブ像	松宮剛 D.2670地区大会記録	2015	14P	※
中華民国扶輪米山會報告	林維宏 第四回台日国際扶輪親善會日台ロータリー親善會議 [2014]		1P	※
人間の『いのち』を考える～生命倫理学、人類遺伝学、遺伝臨床の立場から	千代豪 昭 D.2670・2680RYLAセミナー報告書	2015	20P	※
いのち～つながりの中で存在する“いのち”	山口徹 D.2670・2680RYLAセミナー報告書	2015	20P	※
リーダーの心	深川純一 D.2670・2680RYLAセミナー報告書	2015	14P	※